

名称等	高校生版画ワークショップ(多色木版画)開催 (山口源顕彰事業)
実施日	令和3年6月24日(木)、令和3年7月1日(木)
会場	静岡県立沼津西高等学校(芸術科) 沼津市本字千本1910-9 電話 055-962-0345
担当	教育委員会事務局文化振興課 直通 055-934-4812 内線 2792

## 1 内容

### ① 概要

本市にゆかりのある版画家 山口源を顕彰する事業の一環として、「山口源新人賞」の受賞経験者を講師に迎え、版画ワークショップを開催します。1回目は、県立沼津西高等学校・芸術科でワークショップを行います。

### 日程

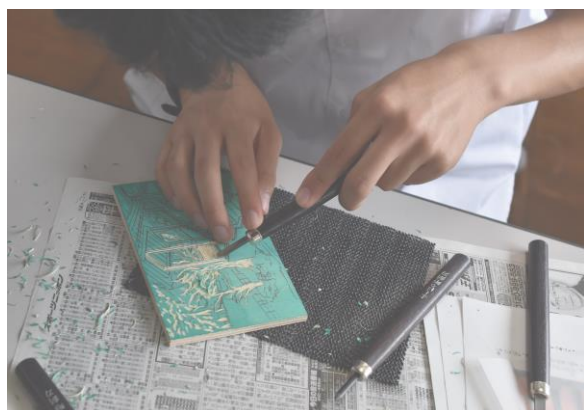
開催日 令和3年6月24日(木)、令和3年7月1日(木)  
時間 11:40~15:05(休憩12:30~13:15)の予定  
内容 多色木版画(講師/濱田 路子)  
会場 静岡県立沼津西高等学校(芸術科)  
沼津市本字千本1910-9 電話 055-962-0345  
参加者 沼津西高等学校芸術科 1年生 23名

※新型コロナウイルス感染防止の観点から、急遽、リモート指導に変更する可能性があります。

### ② 説明(事業のねらいなど)

版画家 山口源の顕彰事業として、令和3年度は、高校2校(県立沼津西高、暁秀高校)のほか、公募によるワークショップと、気軽に体験できるプチワークショップを実施する予定です。(全4回開催)

本ワークショップは、若い世代に様々な版画技法を体験する機会を提供することで、版画表現の可能性や、版画制作、鑑賞に対する興味を喚起し、版画芸術の裾野を広げようというものです。また、講師に、山口源新人賞受賞者を迎え、その知識や経験を伝えることを目的としています。



## 2 講師について

濱田 路子（はまだ みちこ）【木版画】 版画家  
平成 26 年度 第 32 回 山口源新人賞受賞  
多摩美術大学大学院 美術研究科 絵画専攻版画領域 修了  
制作活動の傍ら版画講師としても活動しています。個展、グループ展を多数開催。



平成 26 年度 山口源新人賞受賞  
濱田 路子 「WFH」  
木版 / 土佐和紙 水性木版に手彩  
91×160cm

### ○山口源賞について

昭和 58 年の沼津市制 60 周年を契機として、山口源の偉業を顕彰するとともに、市民の芸術文化の向上、発展に資するため、国内版画界において優れた業績を挙げた作家及び将来有望な作家の作品に対して「山口源賞」を制定し、授与しています。

「山口源賞」は「大賞」と「新人賞」からなり、「大賞」は賞の授与に相応しいと判断された国内の優れた作家（作品）に対して授与し、平成 27 年度までに 17 名に授与されました。

「新人賞」は一般社団法人 日本版画協会に選考を依頼し、同協会主催の版画展への出品作品から、将来性の認められる 1 作品(平成 3 年度から平成 28 年度までは 2 作品)に対して毎年授与しており、令和元年度までに 62 名・63 作品に授与しています。(令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、新人賞の選考は中止となりました。)

「山口源新人賞」は新人版画家にとっての登竜門としての地位を確立しており、受賞者は作家として国内はもとより海外でも活躍している方、大学教授として後進の指導に当たっている方など、その多くが美術界で活躍しています。

### ○「山口源」について

1896 年生まれ。本名は山口源吾。

1944 年に沼津市江浦に疎開、以来亡くなるまで江浦で制作活動を続ける。

戦後は日本の抽象木版画の先駆者の一人として活躍し、1958 年スイス・ルガノ国際版画ビエンナーレで「能役者」が日本人初のグランプリを受賞。

沼津市民文化センター小ホール緞帳には「能役者」の絵柄が使われています。